

## 2.14. KV-7500 のタイマ命令

KV-7500にはタイマ命令が用意されています。KV-7500だけでタイマを用いた制御ができます。

命令	シンボル	二モニック	機能
タイマ	#ddd ┌T XXX┐	TMR	100ms単位の減算式 オンディレイタイマ
高速タイマ	#ddd ┌T XXX┐	TMH	10ms単位の減算式 オンディレイタイマ
高速1msタイマ	#ddd ┌T XXX┐	TMS	1ms単位の減算式 オンディレイタイマ
高速10μsタイマ	#ddd ┌T XXX┐	TMU	10μs単位の減算式 オンディレイタイマ

※上記の他に、アップダウンタイマ（UDT）10ms単位 積算・減算タイマが用意されています。

### タイマ番号と設定値

XXX： タイマの番号のことです。KV-7500は多数のタイマを持っています。  
個々のタイマを区別するために番号を付けて管理します。  
使用できるタイマの数はPLC機種によって違います。  
KV-7500では、T0～T3999までの4000点が使用できます。

ddd： タイマがONするまでの時間（設定値）です。  
値の設定範囲は、KV-7500では、#0～#4294967295です。  
タイマ（TMR）では 0～429496729.5秒（4971日）  
高速タイマ（TMH）では 0～42949672.95秒（497日）  
高速1msタイマ（TMS）では 0～4294967.295秒（49日）  
10μsタイマ（TMU）では 0～42949.67295秒（約12時間）  
まで計測できます。

#### ！ポイント

その他にも、KV-7500 はカレンダータイマを内蔵しています。  
カレンダータイマにより、年月日時分秒曜日の値を用いた制御ができます。